

# 山川社長(三重化学)が市長訪問

中小企業 応援士委嘱で ハンズオンがきっかけに

独立行政法人中小企業  
基盤整備機構(中小機構、  
本部＝東京都)から中小  
企業応援士に委嘱された  
三重化学工業株(松阪市  
大口町)の山川大輔代表  
取締役社長(44)がこの  
ほど、松阪市役所に竹上  
真人市長を訪ね、委嘱の  
報告を行った。

同社は一昨年7月か  
ら、地域の自治体や中小  
企業、住民らとコラボし  
たり、新しい働き方を提

案するオープンイノベー  
ションの仕組み「ミエラ  
ボ」をつくり、今年2月  
には新本社社屋にそのた  
めのスペースを設けた。

今回は同機構から「中  
小企業者の活躍と地域の  
発展に貢献した」として  
感謝状が贈られることも  
に、県内で4人目の中小  
企業応援士に委嘱され  
た。

この日、山川さんは今  
春入社した企画開発室の



委嘱状を持つ山川社長  
(右から2人目)と竹  
上市長(その左)ら

＝市役所で

土屋瑠那さん(22)と、  
マレーシア出身で入社3  
年の楊美娟さん(33)を  
伴ってやって来た。

山川さんは2017  
(平成29)年度に市が  
初めて実施した市中小  
企業ハンズオン支援事  
業で支援事業者に選ば  
れたことがターニング  
ポイントだったとし  
「あの時に三つ掲げた  
目標の一つが地域貢献  
で、それが中小企業応  
援士につながった。ゴー  
ルではなくスタートライ  
ンに着くことができた」  
と意欲を語った。